**【論点】**

**１．ProblemにならなかったQuestionsたちを記述しなくてよいのか**

**２．Answerを出さなければ論文の意味はないのか**

**■problemにならなかったquestionsたちを記述しなくてよいのか**

**◆questionにはproblemになるものとならないものがある**

Ｐ36より

・A question raises a problem if not answering it keeps us from knowing something more　important than its answer.

・On the other hand, a question does not raise a problem if not answering it has no apparent

consequences.

**◆量的にはproblemよりquestionの方が多い**

・これはChapter4の“From Questions to a Problem”からも分かる。

・そして、RQからRPとしてproblemを取り上げる時点で、その問題を解決することの重要性は分かる。

**班の疑問**

**problemとなりえなかったquestionsをも論文に書き加える必要はあるのか**

・書き加えた場合のメリット：その他の疑問を提示しつつも、それらではなくRPとなりえた一つの問題を解決していくことの重要性をより読者に伝えることができる。

・書き加えた場合のデメリット：なくても内容理解に支障は出ないと思われるため、書き加えることで、読みやすさが欠けてしまう。

**■Answerを出さなければ論文の意味はないのか**

**◆日々の研究はP.P.から始まる**

Everyday research usually begins not with dreaming up a topic to think about but with a practical problem that, if you ignore it, means trouble.（p.52）

BUT　P.P.のような大きい問題を論文では解決することはできない

No one can solve the world's great problems in a five- or even a fifty-page paper. But you might help us better understand a small part of one, and that can move us closer to a practical solution.（p.62）

**◆知らない物事があるときに浮かび上がるC.P.を解決する研究を理論的研究という**

in academic research, a problem is something we seek out（p.54）

In academic research, a conceptual problem arises when we simply do not understand something about the world as well as would like. We solve a conceptual problem……by answering a question that helps us understand it better.（p.53）

しかし　理論的研究は初学者には難しい

Some inexperienced researchers are uneasy with pure research because the consequence of a conceptual problem – merely not knowing something – is so abstract.（p.59）

⇒では、どうするか？chapter6の議論で出た結論

　**P.P.の直接的な解決を目指すことは難しいので、より小さなC.Q.に落とし込んで、そのAnswerが結果的に実用的な解決策につながることを目指すものなのではないか？**

　◇If you think that the solution to your C.P. might apply to a practical ones, formulate your problems as the pure R.P.（p.61）

　　…C.P.の解決がP.P.に応用されるかもしれないと思うなら、あなたのproblemを理論的なR.P.として述べなさい

　　◇so if you care deeply about a P.P., carve out of it a conceptual question that is small enough to answer but whose answer might ultimately contribute to a practical solution.（p.62）

　　…P.P.に関して深く関心があるなら、その答えが実用的な解決に結びつくかもしれないC.Q.をP.P.　から掘り起こしなさい

**班の疑問**

Answerが結果として実用的な解決策につながれば良いが、answerを出すことができなかった場合、論文は意味をなさないものとなってしまうのだろうか？

**班の考え**

**Answerを出すことができず、問題の解決に、まだ課題や検討が不十分な点が残されていても、questionがproblemになること（解決することの重要性）を言えていて、それが解決した場合の可能性・示唆を提示できていれば、論文の意味はあると言えるのではないだろうか？**